

2020年2月

第3回看護技術実践の会

テーマ

食事の援助

～多職種連携の技術教育につなげる～

日時：2020年3月15日（日）10:30～13:30（受付10:00～）

場所：久留米大学医学部看護学科 3階看護実習室

福岡県久留米市東櫛原町777-1

対象：看護師・学生、食事援助に携わる医療福祉関係者 20名程度

久留米大学医学部看護学科基礎看護学領域では、あらゆる看護場面においてさまざまな健康段階・発達段階にある人々の看護の基盤になる日常生活行動に関わる援助方法について、講義・演習を行っています。食事の援助では、人の自然な食事行動をふりかえり、「まるで自分で食べているような食事介助」をめざし学生と一緒に探っています。

みなさんは、日々の実践現場で、「こんな患者さんの場合はどうしたらいいの？」「他のナースはどうしているの？」「他の専門職のやりかたも見てみたい」など、疑問に思うことはありませんか？

私たちは、そのような看護師さんや学生、他の専門職の方と一緒に、食事の援助方法について基本の技術をおさらいし、応用する機会を持ちたいと思い、今回のテーマを企画しました。大学の看護実習室で患者役を体験しながら、一緒に援助方法を探ってみませんか。看護師、学生、教員、他の専門職の垣根を越えて、一緒に勉強しましょう。皆さんのご参加をお待ちしています。

服装：Tシャツやトレーナーなどの軽装

ナースシューズ（ゴム底の靴）ヒール靴での入室はご遠慮ください。

持参品：タオル、あればエプロン

演習の教材・食事（弁当・飲み物）はこちらで用意します。

参加費：無料

申し込み：2020年3月10日（火）まで

食事等の準備がありますので事前にお申し込み願います。



担当責任者：久留米大学医学部看護学科

加悦美恵、森本紀巳子

申し込み・問合せ先 加悦、中山

（看護学科代表）0942-31-7714 （内線）3946

e-mail kaetsu@med.kurume-u.ac.jp